

企業融資の仕組み発表 帯信金体験、及川さんら 広尾高校

2023/09/19 8:30



企業融資の仕組みについて発表する及川さん（右奥）

【広尾】広尾高校（柴山真純校長、85人）で14日、1、2年生が広尾町内の事業所などで行った就業体験での学びを発表する「インターンシップ発表会」が開かれた。

就業体験は毎年6月ごろに実施している。この日は1年生4人、2年生4人が発表、広尾中の1年生、豊似小の5、6年生、教育関係者や受け入れ事業所の担当者ら約60人が聴講した。

帯広信用金庫広尾支店で就業体験をした及川琉陽さんは、「信用金庫ごっこ」と題して企業融資の仕組みを解説。企業に見立てた3人の同級生が融資を受けて商品を開発、聴講者には模擬マネーで商品を購入してもらい、最後に売り上げを集計、利益額を確定した。

及川さんは「企業は利益を得て返済する。返済金は他社への融資となる」とまとめた。及川さんの発表を聞いた伊藤宗さん（広尾中1年）は「実際に（お金を）やり取りすることで、お金の流れがよく分かった」と話していた。（石原秀樹通信員）